

BCG ワクチン

BCGワクチンは、こどもを結核から守ります

- BCGはウシ型結核菌を弱毒化してつくった生ワクチンです。
- BCG定期予防接種の対象者は生後1歳に至るまでの乳児です。
(生後5ヶ月～生後8ヶ月までに接種を受けることが望ましい)

接種後の正常な経過



通常、赤いポツポツは接種後4週間後くらいから目立ってきます。一部に膿をもつこともあります。やがてかさぶたができて、接種後3ヶ月までに治ります。

コッホ現象について

コッホ現象の例



接種後の反応が、通常よりも早く、強く出た場合は、既に結核に感染している可能性があります。これを**コッホ現象**といいます。

皮膚の変化に気付いたら、2～3日以内に必ず受診して下さい。皮膚の圧迫による発赤現象（コッホ現象もどき）との鑑別が必要になります。

副反応

- 腋窩リンパ節腫大（1%）
- 結核疹（皮膚結核様病変）
- BCG 骨炎（きわめてまれ）

吉祥院こども診療所（2017年7月）